

洗心荘通信

平成 19 年 3 月 31 日発行

2007 年 3 月号

発行者：洗心荘広報委員会

電話 0266-28-6537

2007年もよろしくお願いたします！



初笑顔



年越しメニュー
ちらし寿司 鰻の蒲焼 筑前煮
伊達巻・蒲鉾 寒天寄せ
年越しそば などなど



31日は皆さんゆっくりNHK紅白歌合戦を観たり、年越しそばを食べたり、お酒を呑みながら夜更かしをしてそれぞれおもしろおもしろに過ごして頂きました。1日は、かに雑炊、お雑煮を食べて楽しいお正月を過ごしました。



初釜

2丁目 利用者様



新しい気持ちの年の初め1月2日。今日は日本茶を立ててご馳走してれるという“ビックニュース！！”私は嬉しかった。

洗心荘のお茶会は立派なお茶碗が一人ひとりに配られて職員さんの心がこめられた茶せんの音に心がときめいた。日本古来からの風習を実施しておられて感謝した。お抹茶の香りと和菓子も頂きました。

おかげで新しく元気が湧いてきました。

お正月遊び会

3丁目では、お正月に利用者様みんな百人一首・かるた・職員の手作り輪投げで遊びました。利用者様一人ひとりがすごく楽しんで下さり特に手作りだけあってか輪投げが一番盛り上がりました。利用者様も職員も一体となって楽しい会になったと思います。また、普段見られないような笑顔がみられて私自身も嬉しかったです。

介護職員 久保寺

あらら・・・



2007年の元旦に、今年一年の健康を祈願して利用者さん、職員みなでおとそを頂きました。普段はお酒を飲む機会が少ないので「おいしい」と笑顔になる方や、「まずい！」等様々な声がありました。久しぶりのお酒でおかわりをされた方もいました。酔っ払ってしまった様で、お顔が真っ赤になり、ニコニコとされた方や、「ありがたい。」と喜んでいる姿もみられました。普段とは全く違った様々な姿が見れ、楽しく今年1年の祈願が出来ました。今年も宜しく願いいたします。

介護職員 田中

2007年元旦、1丁目は書初めを行いました。今年の抱負に始まり、好きな食べ物、その時浮かんだ言葉などを自由に書いて頂きました。昔の住所を番地まで黙々と書き続ける方、普段の口癖をそのまま書く方、皆さん童心に戻って職員との会話も弾み楽しまれていました。仕上がった作品はどれも味わいがあり、「1丁目の書初め展」として廊下や各ユニットに展示してありますので、どうぞご覧ください。

介護副主任 近藤

高齢者は加齢に伴い、咀嚼、嚥下機能の低下、脱水症状を起こしやすくなるなど、代謝組織や臓器の重量が減少し様々な機能が低下していきます。そこで、“おいしく”“食べやすく”栄養バランスのよい食事になるように献立作成を行っています。また、献立作成をする上で、常に利用者の嗜好に合った、昔ながらの料理、味付けで、「家庭の味」に近づけるよう考えています。今後も利用者様の「おいしいよ。」の一言をいただける様食事作りに努めていきたいと思ひます。

栄養士 両角

最近よく耳にする言葉「食育」。生きる上で一番大切なことであり楽しみのひとつでもある。食べることが、健全な生活をしていく中で如何に必要か……。洗心荘もクックサーブからクックチルに変わり、慣れない機械を使い、日々手探り状態で今日に至っています。でも未だ勉強の毎日です。「料理作んな心」皆様に喜んで頂ける心の通った温かい料理を作ることを心掛け、そして毎日楽しく料理が作れる様頑張りたいと思ひます。愛情という調味料を添えて……。

調理員 松本

*** 洗心荘へ入所して ***

利用者ご家族 川村 様

家内がアルツハイマーと知らされてから15年になります。要介護の数字が増える毎、病状も年々進んできました。

毎年寒い間暮らしてきたスペインもドクターストップ。新築したバリアフリーの家での生活も2年をもたず1年半前よりこちらにお世話になっております。病気を知らされてから私は随分アルツハイマーの情報を集め介護の体験も機会ある度に聞いてきました。お陰で家内の変化に無理なく対応でき精神的な介護の苦痛を味わうことがありませんでした。画集「雅子」に寄せた文章の如く“お互い助け合い補い合って”病と共存してきた15年はそれ以前の夫婦生活と変わりなく楽しく幸せでありこれからも続いて行くものと確信しています。私共夫婦にこんな喜びを与えて下さっている洗心荘の方々の真摯な介護がありがたく何時も感謝しております。

※川村様の絵画が3丁目廊下にて展示されています。ご覧ください。

いちに、いちに・・・
歩行訓練がんばってます



リハビリテーション

機能訓練指導員 西沢

高齢者はさまざまな身体機能の障害を持ちやすく、また廃用性の変化を起こしやすい、と言われております。洗心荘では理学療法士が一人一人に合った訓練を評価して、全職員が共同して行っております。高齢者のため、体調の変化、疲労、疼痛の訴え、拒否もあり、身体運動機能の回復、向上につなげることは難しいと思われまますので、日常の活動内容に合わせた訓練を継続していくことで機能の低下を予防することが出来ると思われまます。これからも高齢者の気持ちや状態を把握しながら、続けたいと思いまますのでどうぞよろしくお願い致します。

豆まき

ご存じでしょうか？

豆まきは古来疫病や災厄というも金気に属するものと考えられていました。実は豆というのは鬼をやっつける道具でありながら鬼そのものでもあるわけで、豆まきというのは邪気を祓うとともに「金」の気を剋することで「金剋木」金気に剋されるはずの「木」の気、つまり春の気を助ける行事、春を呼ぶ行事ともいわたそうです。今年はそれが叶ってか早く春がやってきたようです・・・ね。洗心荘でも無病息災をねがいながら節分をしました。



チームリーダーに聞きました。。。。

1丁目チームリーダー 佐原

私がユニットリーダーになり、早5ヶ月がたちました。ユニットリーダーとして自分に何が出来るかを考えましたが、利用者さん主体の生活を送ることが何よりも大切だと考えています。しかし、私一人ではなく、他職員の支え、助けがあり成り立っていくものと思いまます。今後も、利用者さん1人1人が楽しく、自分らしい生活をして頂けるよう、介護、行事、生活環境にも力を入れ他職員と頑張っていきたいと思いまます。

2丁目チームリーダー 犬飼

新型の洗心荘が開所してもうすぐ2年がたちます。1年目は日々の業務に追われあっというまに過ぎてしまいました。現在、改めて自分の介護を思うと日々「これで良かったのかな？」と考えることばかりです。介護の仕事にはこれでいいという正確がないのかもしれない。毎日が勉強です。私は利用者の皆様の笑顔が大好きです。毎日少しでも多くの笑顔が見られるようがんばっていきたくと思いまます。

3丁目チームリーダー 宮崎

介護福祉士として働き始めた頃は、学校で得てきたことを生かそうとすることで精一杯でした。しかし、今日まで多くの職場の仲間と同じ空間で働き得られて事があります。自分だけでは出せないアイデアや、くじけそうになった時のアドバイスです。なかでも利用者さんにとって充実した日々を過ごして頂けるように考えることの大切さです。今後も、周囲の職員と連携をとり、充実した空間作りをしていきたく思いまます。

♪ボランティアさんと一緒に唄ってま〜す♪

洗心荘ではいくつかのボランティアさんが来荘して下さいます。
 この日は、「歌声クラブ」で、シニアリーダー二期会の皆さんが訪問してくれました。利用者の皆さんは毎回楽しみにまっています。お腹の底から声を出し懐かしい歌に酔い痴れました。今回は仮装してきてくださり、突然のサプライズにも笑顔がみられました。



御寿司屋さん劇場

3月14日、握り寿司会が開催されました。様子をご覧ください・・・



① へい！いらっしゃい。
 何にしましょう・・・

② 今日のいーじーん
 握りっねやー！



③ へい！おまちっ。



④ 久しぶりだな

⑤ うっ・・・！
 こまっい。



⑥ お次は？

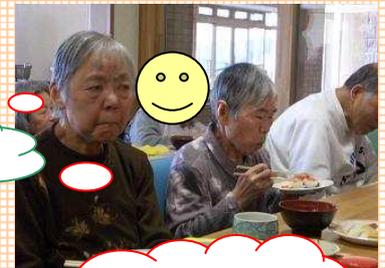
⑦ 最高だよ。



あぐっ。

いいな

⑩ 新鮮なマグロだね。



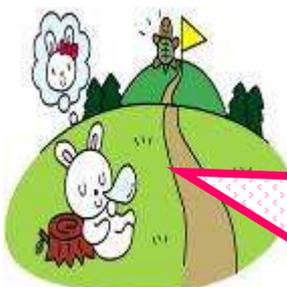
⑪ ネタが多すぎるよお〜。



1階喫茶コーナーにお寿司屋さんが登場しました。いつもとは違った雰囲気
 で利用者皆さんの心もお腹も一杯満たされた様子でした。(この日の板さんは、
 調理員の藤巻さんが腕を振るってくれました。

お知らせ

洗心荘では地域の皆様への情報発信を目的としてホームページも作成しております。一度、訪問してみ
 てください。URLはこちら、<http://www.lcv.ne.jp/~sensinso/> どうぞよろしくお願い致します★



今年は暖冬であまり雪景色が見られなかったですね・・・
 でも、すぐそこまで春がやってきました。洗心荘でもこれから暖
 かくなるので春をみつけ楽しんでいきたいと思ひます。
 今後の行事予定・・・お雛祭り・誕生日会・お花見・外食や
 ドライブなど・・・です。お楽しみに***** (*^_^*)